

拓水

題字は 県漁連三浦会長

3月号

No. 198

発行所
兵庫県漁業協同組合連合会
兵庫県水産改良普及協会
神戸市兵庫区新在家町 123
発行人 三浦清太郎
TEL 671-6685・681-6954
編集 拓水編集委員会
発行日 毎月 30日
一部10円
昭和32年10月18日
第3種郵便物認可

流出油処理剤の使用基準決定さる

流出油用処理剤の使用基準

この基準は、海上に流出した油類の処理に使用する流出油用処理剤(以下「処理剤」といふ)について、処理剤による被害を防止するとともに、処理剤による二次的な影響等を防止することを目的とする。

よお、この基準は、今後、研究開発の進展に必要に応じて修正を行なうものとする。

- (1) 使用方法
処理剤は、次のいずれかに該当する場合を除き使用してはならない。
イ 火災の発生等による人命の危険または財産への重大な損害が発生し、また発生するおそれがあるとき。
ロ 他の方法による処理が非常に困難な場合であって、処理剤によりまたは処理剤を併用して処理した方が海洋環境に与える影響が小さいと認められるとき。
ハ 次(2)の(1)に該当する場合に(1)の口に該当する処理剤であっても、処理剤を使用してはならない。ただし、特別な事情がある場合はこの限りではない。
- (2) 流出油が、軽質油(灯油、軽油など)動物油または植物油であるとき。
流出油がタール状または油塊となっているとき。
流出油が、水産資源の生育環境に重大な影響があるとされた海域にあるとき。
流出油が、海面その他皮膚の露出をさけること、
ニ できるかぎり風上から散布し、とくに風が強い場合には、海面の近くで散布する等により、処理剤の散逸を防止すること。
ハ 散布後は直ちに充分な攪拌を行なうこと。
ニ できるかぎり風上から散布し、とくに風が強い場合には、海面の近くで散布する等により、処理剤の散逸を防止すること。
- (3) 処理剤の規格等
処理剤は、次の(1)に定める規格に合致するものとして海上保安試験研究センターまたは工業品検査所の認定を受け、かつその旨を容器に表示したものでなければ使用してはならない。
処理剤を使用する場合に、次の事項に留意しなればならない。
イ 原則として散布器を使用すること。
ロ 散布量に注意し、特に過度の散布にならぬこと。
ハ 標準的な規格の処理剤が効果的に作用する場合には、油量の二〇〜三〇%が適量である。
- (4) 処理剤の規格等
処理剤は、以下に定める規格を有するものなければならない。
イ 処理された油が微粒子となったものであること。
ロ 海面に沈降することを要し、海底に沈降するものであること。
ハ 処理剤を成分を分け、使用に際して混合すること、
ニ 混合方法が適当であり、かつ混合物がイ、ロの要件を満たすこと。

項目	制限値	試験方法
引火点(°C)	75以上	JIS K 2265 ペンスキーマルテンス
粘度(30°Cst)	50以下	JIS K 2283
乳化率	30秒後% 40以上 10分後% 20以上	大阪工業技術試験所季報方法重油の20巻対象油はJIS K 2205
生分解度(%)	90以上	「油化学」21巻1号—1972に定める方法
対海産物毒性	Skeletonema costatum ヒメダシ(1m24) 100ppm以上 3,000ppm以上	JIS KO102—55

処理済規格性状表

全国漁村青壮年婦人活動実績発表大会開催さる

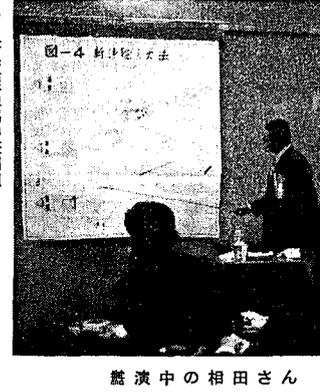
去る二月二十一日、東京において恒例の全国漁村青壮年婦人活動実績発表大会が全漁連主催、水産庁、NRIK、水産経済新聞社、農林中央金庫後援により開催され、本県から飯原水産四日クラブ(代表相田寛)が出席し、水産庁長官賞、全漁連会長賞を受賞した。

本大会は、全国漁村の青の兵庫県大会(一月十日・廿年および婦人の代表が神戸で開催)発表されたもに、最近における漁場の荒廃、水質悪化は底層網漁の経営不安を増大せしめ、就労意欲の減退から廃業する者すら出ている。これからの実践活動の成果を広く全国に普及して、沿岸漁業の振興に寄与しようとするもので、昭和二十九年第一回大会が開催されて以来、今年で第十九回目。

本年も全国から三八グループ(漁業部門一四グループ、増殖部門二四グループ)が参加し活発な発表が行なわれた。

本県から参加した飯原水産四日クラブは漁業部門に選ばれ、代表の相田和民さんが「小型機船底層網漁法の省力化と所得効果について」を発表した。内容は、注目された。

相田君は、この発表を機に、今後の成果に基づき、少なくとも一年一回、必要は見直しを行なうものとする。



講演中の相田さん

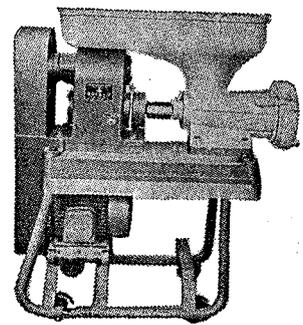
地元ではこの全国大会出場には大きな関心を示し、同クラブ会長相田寛氏をはじめ七名のクラブ員を派遣した。

第二日目の分科会でも各助言者から種々質問を浴びたが発表者の相田さんはテキパキと応答し、好評を博した。

本大会の雰囲気は地方大会にみられない活気にあふれたもので、各府県ともマンネリ化してきている地方大会のあり方について、今後充分検討する必要があると痛感された。

(県漁連U・T)

養魚の調餌と造粒は コウベヒラガのミートチョッパーで



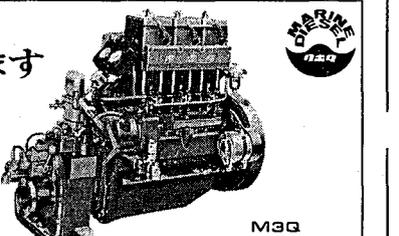
養魚用ミートチョッパーNo.32からNo.72まで各種製作しています。又最近の人工餌料需要の増加にともない生魚と人工餌料をよく練り合せ造粒装置付チョッパーで給餌することもできます。

(御一報次第カタログ贈呈いたします)

株式会社 平賀工作所 神戸市長田区水笠通3丁目8
TEL 代表神戸(078)62-1527

余裕馬力の差が 大漁をお約束します

- 内海沿岸漁業に最適 M3G=30馬力 1400回転
- 内海沿岸の底引きに最適 3GC=農林15馬力 1200回転



ゆたかな人間環境づくり
久保田鉄工

経済の体質改善以外に 公害防除投資の効果なし

経済の繁栄の無い所に社会福祉も老人対策も充分承知しているも、日本経済が伸長して、開発途上国に手をさしのべる事を否定するものではない、産業上の天然資源には全く恵まれぬ日本に加工工業、輸出業が伸長することが悪いと言っている訳でもない。

唯、過去における失敗を反省もせず、改善もせず、時流にまかせて同じ間違いを二度、三度と繰り返して、漁民を、そして市民を、いわれのない苦難にあわせたり、金を払ったからもう罪が消えたと思えることに反対しているのである。

本場に環境を汚染するような廃棄物が廃出されないという保証さえあれば、漁業を上げて見ると、米、少割合と製造原価への影響はむしろ出来る限り協同におけるビート(てんき)にこそ、工業が、有機廃水の汚染を減らすところ、次表の

有機物除去率	1トン当りの経費
30%	約300円
65%	約6,000円
95%	約18,000円
100%	約30,000円

有機物除去率とその費用

一方、中公害中間報告によると、例えば水質について排水基準値(総理府令で定められた許容限度)にいわゆる(一律基準)を二分の一に厳しくし、また大気の流れ化

合物について排気ガスの脱硫率は九五パーセントに強化した場合は、この規制強化に対して必要な公害防除投資額は試算すると一兆五千億円(四七年価格)となり、コストに対する影響はかなりの大きくなるであろうと指摘している。

しかも現在の規制水準を延長した場合、(昭和六〇年までに約三〇兆円の公害防除投資が必要とされ、しかも汚染度は現在の二倍に拡大する。

また規制水準を現在の四

(全漁連資料より)

竜宮城へ

一 危機

潜りを趣味にしている人を人とは思えない、大いなる危険な目にあつたことがないか、おそろしい動物に出会つたことはないかとすねられる。

そのようなことは、あるにはあるがほとんどまれである。

危険な動物では、電気クラゲ(カツオノエボシ)にいやいやと近づかされたことがある位である。

ウツボはふつと危険な動物としてこの日は、あつたことではないか、私はよく、一時間近くガンパン、はウツボをみるとすぐチヨウカイをだしたくなり、モリやナイフで頭をたたいてやる。するとたいていの奴は、一〇数mの海底にたいては、一三回は胸をむくが、にげだしてしまふのがおちである。

大きなサメには出会つたことはないが、二m位のエイには出会つたことがある。距離にして二mほど、この時はさすがにビックリした。このように危険な動物には、死ぬような目にあわされてないが、私、ビックリした。あわてて身がたがらぬが、その時に思ったことが数例あつた。おぼれれそうになつたこと、(N君と二人で、イシ

夢中で浮上を開始したが、体がやけにおもく(なにしろアウトであつた。このようにして止めたのは体長約九〇cmであつた。

山口県のR船はイシダイ釣りの名所として知られていて、キャンプ場が近くにあり、その注意事項に「資源保護のため小さなサメはとらないでおきましょう」とかいてある。

我々にとっては非難にうれしい注意事項である。海底はアラメ・カンメの大群落で、さすがにサザエが多

五m位もぐつて、サザエを数個とり、浮上しようとするとき体がうきあがらないのである。(一人で潜水ドキツとして、あわててまわりの海苔、アラメ、カジメ)をナイフで切り払う。海苔に何かからかるといふと思つたからである。少し前から自分の眼界を通過しているのを感じて、頭がクラクラして、もうダメか、プリと心中なるとサマにならなかつた。水面についた。

モリの先をみると、モリはヒモが見事に海苔にからんでいて、後をみると、ゴムがこれまた岩にからんでいて、苦笑してモリをはずす。苦しい経験から、以上、二つの経験から、自分の手におえないような魚は敬遠するか、道具を大

物用にする。海苔の多いところは、ナイフをもち、海苔からかみつきやういふものはない。といふ教訓をえた。

③かなり深い所でポンベの空気がなくなりかけた。N君の人工魚礁調査をおこなっていた時のことである。N君は深さ三〇m以内の魚礁はダイバーの直接観測できて大変である。(このケガは浮上してわかつた)とに、水中で四尾つ

ようにきわめて多額の費用がかかることが明らかとなつた。

倍に強化すると、必要な投資額は一〇兆兆円の多額にのぼるにもかかわらず、汚染度は現在より一〇パーセント程度低下するに止まるとも言われる。

つまり、規制強化による防止、防除のための投資といたつた方法では、いかに努力しても汚染度は現状維持が精々である事を意味し、産業構造、消費構造等、経済の体質を根本的に改める以外に、環境を技術的に改善する道が無い事が指図されたものと解釈すべきであらう。

W脚の沖、水深三〇mの魚礁で潜水していた時のことである。(一人で潜水し、水面に見張りがついてきた、深さ三〇mの海底についた。ポツンとこぼれはいる。それに、三〇mの深さに、この日、二回すではいっている。二回の深さで四分位の減圧時間がいる。しょうがないので減圧時間をはぶきできるかきりゆつくり浮上して、大事

かまえた。その時、呼吸するのにかかなり抵抗があるのに気づいた。ポンベの空気が底をついた証拠である。予備の空気があつたにはあるがこれは五分位しかたな

にはいならなかつた。教訓調査をとおさう時は目的をしぼり、他の興味

あることには気をとらわれない。以上が八年間の潜水生活で、生命の危険を感じたことで、(兵水試但馬分場玉哲也)

小型船舶操縦士指定講習会

その後も順調に開催される

四十六年二月以来、県下各地区で実施されてきた「小型船舶操縦士指定講習会」は、その後も順次実施され四十七年度は由良地区六十五名、淡路町(岩屋・森・堀田・神戸西部)四十五名の有資格者を得、通算九十九名に海技免状が交付された。しかし、当初希望が出ていたのは約二千名であつたことから、定期試験受験者を除いてもまだ程度未だ取得者があると思われる、本会では引き続き開設指導にあたることにしている。消、今後の開設にあたっては、一講習会、五〇名以内に制約される。希望漁協はこの点充分留意された。

堂々行進のカゴキダイ



海を豊かに耕す

海苔網の90%以上を占めるクレモナ

クレモナから海苔網
富山式クレモナ海苔網
タイトウのクレモナ海苔網
アメリカ式クレモナ海苔網
ヒラタのクレモナ海苔網
ふしなクレモナ海苔網
まるきよのクレモナ海苔網
クレモナアゼン海苔網
クレモナスズラン海苔網
クレモナ光海苔網(順不同)

クレモナ

海苔網

株式会社クラレ
大阪府北区梅田6丁目5番30

魚類乾燥の冷風乾燥機

＜新しい機構＞
14時間で冷風完全乾燥 素晴らしい方式で業界をリード

藤木式魚類乾燥装置

乾燥品

イワシ、煮干、サバ、開干、イワシ丸干、タラ、サンマ、シシャモ、ニシン、珍味のり24時間、イカ30時間、コブ8時間、水イカ、味噌干、開き(25センチ物)7~8時間

藤木産業株式会社

本社 松山市山越町1丁目272 電話0899(22)2311
営業所 松山市千舟町7丁目7 電話0899(45)3411